

公立大学法人神戸市外国語大学 2019年度の年度計画概要について

2019年度の重点項目

- 国際関係学科について、2021年度からの教育課程の改革に向けて取り組む。
- 高等教育無償化の機関要件の確認申請を確実に行う。
- 多様な学生の獲得に向けて、新たにAO入試を実施する。
- 2021年度一般選抜(前期日程：2021年2月実施)で新たに設定する個別学力検査の科目について、受験生等に周知するため、出題例、出題意図等を公表する。
- 学内広報体制を強化し、ターゲットを絞った広報の実施やSNS(YouTube)による情報発信などにより、戦略的な魅力発信を実施する。
- 学外理事及び学内理事を増員することにより、理事長・学長の補佐体制を強化し、さまざまな課題に対して的確かつ迅速に対応する。
- 内部質保証システムを構築するために、内部質保証推進の主体となる組織を設置し、全学的な方針・手続きを策定する。
- 職員について、資格取得・スキルアップ支援制度や効果的な研修の受講等により、資質向上・能力開発を図るとともに、管理職登用を見据えて昇任試験を実施する。

第1 グローバルに活躍できる人材の育成

◎高次元のコミュニケーション能力の養成

- ・兼修語学について習熟度別クラス導入の検討と到達目標の見直し
- ・語学教育と専門教育との効果的な連携方法の検討

◎教育プログラムの発展的充実

- ・国際関係学科の教育課程の改革及び教員組織の統合
- ・第2部英米学科の検証結果を踏まえたカリキュラム等の検討
- ・他教員が実践する優れた授業手法を共有する仕組みの導入に向けた準備

◎開かれた大学院教育

- ・新たなダブルマスター協定締結に伴う制度設計と公表
- ・特別研究員への申請のためのセミナー等実施による研究者育成支援

◎入試制度の再構築

- ・AO入試の新規実施
- ・2021年度入学者選抜(前期日程：2021年2月実施)で新たに設定する個別学力検査の科目について、出題例や出題意図の公表

◎学生への支援

- ・第3回学生生活調査の実施
- ・派遣先の新規獲得等、インターンシップ事業の充実
- ・減免制度等による経済的支援と高等教育無償化の機関要件の確認申請

第2 高度な学術研究の推進

◎外国学の国際的な研究拠点としての役割の充実

- ・国際会議・セミナー等開催支援制度に基づく学会の開催
- ・研究者のリサーチマップ登録の促進
- ・科研費申請数の増加に向けた説明会やセミナー等の開催
- ・外部専門業者による面談や申請書の添削等、科研費獲得支援策の実施
- ・研究倫理研修、コンプライアンス研修の実施

◎研究成果等の教育への反映

- ・大学独自の研究プロジェクトに関する発表会や、研究者招聘、客員教員等による講演会について市民へ積極的に公開
- ・リポジトリ拡充のため2020年度に策定する『研究成果の公開(オープンアクセス)に関する方針』案の作成と運用方法の検討

◎内外の研究機関との学術提携・学術交流

- ・海外の研究機関や大学との提携の推進
- ・学術提携に基づく事業の実施
- ・共同研究等によるグローバルな研究活動の支援
- ・東京外国語大学との学術研究の連携推進

第3 大学ブランドの確立と戦略的な魅力発信

◎ブランド構築に向けた組織的かつ長期的な取組み

- ・広報を担当する事務局組織の充実
- ・各学科・グループに教員の広報担当者を任命
- ・広報意識（マインド）を高めるための講演会や研修会などの実施

◎戦略的かつ効果的な魅力発信

- ・重点校を特定した上で行う教職員ペアによる高校訪問の実施
- ・SNS（YouTube）による情報発信の開始
- ・オープンキャンパス来場者満足度調査の実施
- ・社会で活躍する質行政を紹介する冊子の作成
- ・オンライン型プレスリリースサービスの活用
- ・広報冊子の見直し
- ・有料広告による情報発信

第4 神戸と世界の架橋

◎留学支援制度の充実と国際交流の促進

- ・協定校との関係強化や新たな開拓による、魅力ある交換留学枠の確保
- ・TOEFL、IELTS等のスコアアップ支援の実施
- ・JLPのプログラムコーディネーター増員による運営体制の強化

◎神戸市の教育拠点としての役割の充実

- ・免許法改正による新課程の確実な運営による語学教員の養成
- ・単位互換講座の提供やJUEMUN、MCJなどの行事を通じた高大連携、大学間連携の推進

◎国際都市神戸への貢献

- ・神戸市等が行う国際交流事業等への学生ボランティア派遣
- ・地域の公的機関・民間団体との連携の推進

◎市民の生涯学習支援

- ・科目等履修生制度、社会人特別選抜の実施等による社会人学生の受入れ
- ・民間事業者との連携による「神戸市外国語大学提携講座」の実施

◎ボランティア活動の支援

- ・ボランティア活動の積極的な情報提供を行うとともに、多様な分野への活動の参加を促進

第5 柔軟で機動的な大学運営

◎自律的・効率的な大学運営

- ・学内理事及び学外理事の増員
- ・理事兼副学長の所管業務再編により効率的な大学運営を推進

◎大学データの蓄積及び活用

- ・学生動態報告、大学データ集等の作成
- ・執行部や他部署からの要請に応え、データや情報を提供

◎適正な人事・組織

- ・大学の教育理念の実現に向けた計画的な教員採用人事
- ・職員の資格取得・スキルアップ支援制度及び効果的な研修等の実施

◎財務内容の改善

- ・施設の外部貸付による使用料収入の確保
- ・ふるさと納税制度を活用した寄附金への呼びかけ

◎自己点検及び評価の適切な実施

- ・効率的かつ客観的な自己点検・評価の実施
- ・内部質保証の主体となる組織の新設
- ・内部質保証に関する方針の策定と手続きの整備

◎情報環境・システムの整備

- ・情報基盤システムの更新とデータセンターの移転
- ・学内の共用コンピュータの一斉更新
- ・教職員の意識向上のための情報セキュリティ研修や標的型メール訓練の実施

◎その他業務運営

- ・危機管理マニュアルの周知徹底、及び、情報伝達訓練、防火防災訓練の実施による危機管理意識の啓発
- ・長期保全計画に基づく学舎の空調施設の改修
- ・職員の働き方改革実現に向けた、有給休暇取得の促進やノー残業デー実施などによる超過勤務縮減の取組み実施
- ・グループウェア導入による業務の円滑化・効率化